

三井住友海上火災保険株式会社

広報部 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3-9
TEL: 03-3259-3111(代表)
www.ms-ins.com

2023年1月27日

～大学等開講のリカレント教育プログラム～
社員の受講を支援、3年間で3,000名目標

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：船曳 真一郎）は2023年4月から、全国の総合社員（エリア）^{※1}のリカレント教育を支援する施策を開始します。

大学等が開講しているリカレント教育プログラムの受講費用を支援し、2026年3月までの3年間で約3,000名の受講を目指します。

※1 総合社員（エリア）：勤務地を自宅の通勤圏内に限定する社員（本人同意に基づき限定した転居転勤あり）。

総合社員（グローバル）	総合社員（ワイドエリア）	総合社員（エリア）
国内外問わず転居転勤あり	一定の地域、期間で転居転勤あり	原則、転居転勤なし

1. 概要

- (1) 施策名
 - ・ Recurrent Education For The Future（通称：「Re学（リガク）」）
- (2) 対象社員
 - ・ 入社6年目以上の総合社員（エリア）、約5,000名。
- (3) 支援内容
 - ・ 大学等が開講しているリカレント教育プログラムの入学金・受講料を支援。
- (4) その他
 - ・ 文部科学省が推奨する社会人の学び直し情報発信ポータルサイト「マナパス^{※2}」等を活用し、在住する地域のプログラムを選択。

※2 大学・大学院等の社会人向けプログラムを中心に
約5,000講座を掲載（随時更新）。<https://manapass.jp/>



2. 背景・目的

社会・経済環境の変化が激しい昨今「キャリアアップ・キャリアチェンジに必要な力」「変化に対応できる力」を身に付けるため、社会人の学び直しの重要性が高まっています。

日本でも文部科学省が中心となり、リカレント教育の基盤整備や産学連携の実践的なプログラムの拡充など学びの機会が広がっています。

当社は、中期経営計画（2022-2025）で目指す姿を「未来にわたって、世界のリスク・課題の解決でリーダーシップを発揮するイノベーション企業」としています。実現には、イノベーションを支える人財への投資が重要であり、これまで取り組んできたリカレント教育^{※3}をより一層強化していきます。

また、社員一人ひとりが将来に向けて「自ら考え、自ら学ぶ」ことで、活躍するフィールドを広げ、社員の持つ力を最大限発揮する環境整備を進めます。

今般、「転居転勤の少ない総合社員（エリア）の視野拡大とスキルアップ」「総合社員（エリア）が所属する部支店の中期経営計画等を踏まえた中長期的な人財育成を強化」するため、本施策の展開を決定しました。

※3 主な事例

- ・ 2018年7月12日付ニュースリリース：[東洋大学情報連携学部（INIAD）との提携について](#)
- ・ 2020年7月7日付ニュースリリース：[新たなビジネスモデルを創造する人財を育成するオンライン型研修プログラム「MS&ADデジタルカレッジ from 京都」を開設](#)